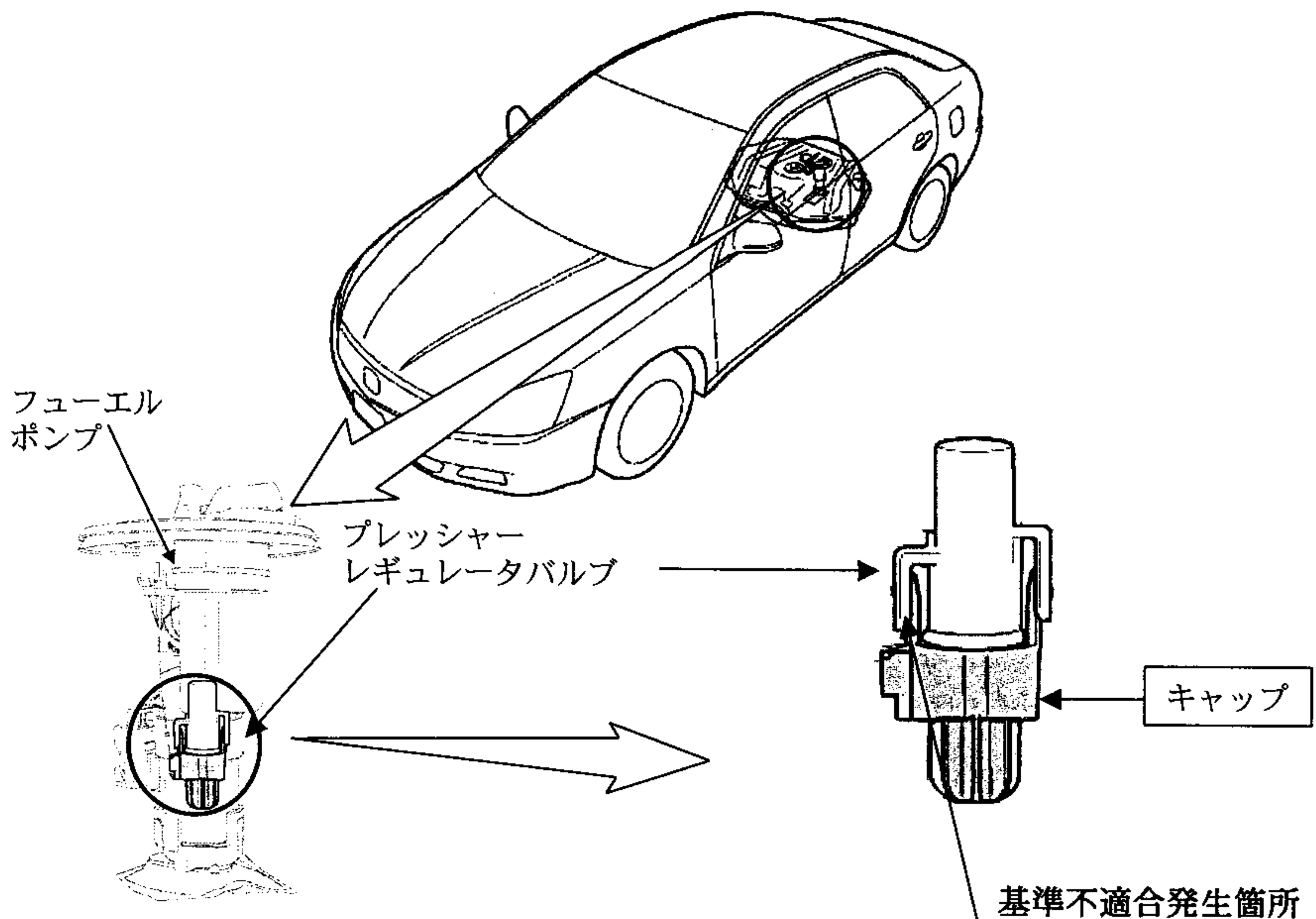


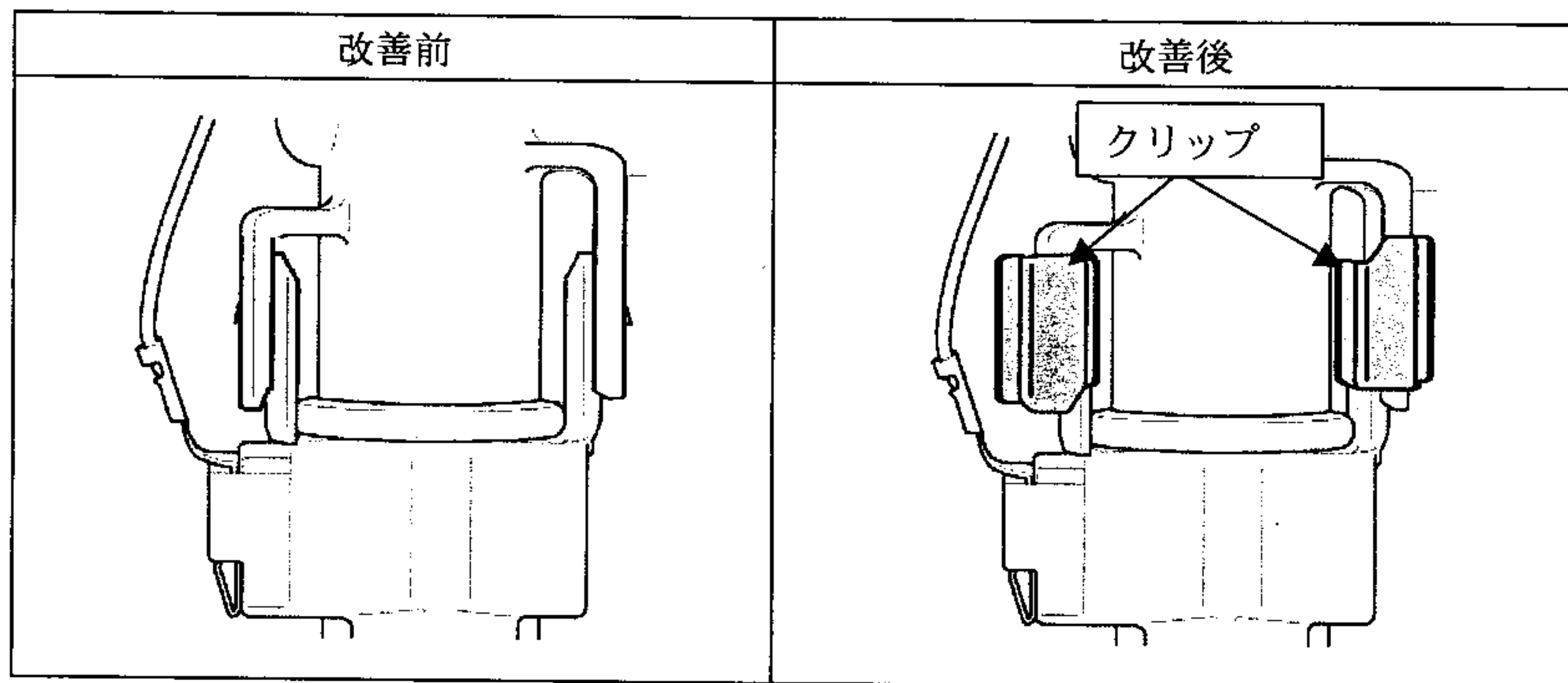
改善箇所説明図 ②



燃料タンク内に取り付けている燃料ポンプのレギュレータバルブのキャップ組み付け構造が不適切なため、ガソリンの浸漬により当該キャップが膨潤し、キャップとケース組み付け部の噛み合わせが緩くなるものがある。そのため、縁石等を乗り越えた衝撃が燃料タンクに加わると、当該キャップが外れ、レギュレータバルブが脱落して燃料が供給されなくなり、エンジンが停止して再始動できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、レギュレータバルブキャップの爪部に外れ防止クリップを追加する。



注: は改善部品を示す。

識別: 後席右側ドアヒンジ取り付けボルト頭部に黄色ペイントを塗布する。